

わたしとあなた…。それそれが「愛」と「優」の心をいつも大切に。おたがいを認め、支え合うまち・京都を。

# I·You Kyoto Basic

人権情報誌  
あい・ゆーKYOTO  
vol.48  
2012.12

企業向け人権情報誌  
ベーシック  
vol.60  
2012.12



## ●輝きピープル

タレント・整体師

## 楽しんごさん

「生きていて良かった」と  
心底思える日が来るから

## ●京にはばたく

社会福祉法人 平安養育院  
青少年自立援助ホーム  
セルフサポートセンター 東樹

## ●我ら、企業市民

### ⑬ 鐘通株式会社の取組

## ●特集

障害のある方の  
社会参加の促進に向けて

講座開催のご案内  
京都市主催 平成24年度  
企業向け人権啓発講座  
(第9・10回を実施します。)

第9回

講演

## 企業を支える 人材力

～高年齢人材のパワーを  
発展の柱として～

## 第18回ふしみ人権の集い

第10回

企業約100社・学校・市民行政が手を  
携え取り組んでいる地域の集いに参加

講師	中川 正志
（人事企画事務所ネットワーク代表、 採用・人事開発コンサルタント、 京都府高年齢者雇用アドバイザー）	
日時	平成25年1月25日（金） 14時30分～16時
場所	京都テルサ セミナー室（東館2階） (南区東九条下殿田町70番地)
内容	市内の各企業の経営者や求職者と向き合ってきた 講師が、雇用の現状や、企業力を高めるための人 材マネジメントの在り方のポイントを、具体例を 交えながらお話しします。また、平成25年4月に高 年齢者雇用安定法の改正を控えて、年齢を超えた 企業内協働の必要性について考えます。
申込期間	平成24年11月14日（水）～平成25年1月18日（金）
※ 手話通訳・要支援者を必要とする方は、事前にお申し込みください。 （中小企業庁委託事業）	
定員	100名（先着順）
共催	京都府高齢・障害者雇用支援協会

講師	宇崎 竜童さん
申込期間	平成24年11月14日（水）～平成25年2月1日（金）
※ 手話通訳を必要とする方は、受付でお申出ください。	
※ 当日は先着順で扱いいただき、満席になった場合はご入場をお 断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。	
●2部：記念会演	「ブルースの原点竹田の子守唄」と出会って『仮称 宇崎 竜童さん』

学び、考え、深めて、  
日常につなげましょう。

※ 対象は、京都市内に事業所を持つ企業等の経営者層、人事・総務責任者、人権研修推進者等です。  
※ 詳細につきましては、京都市人権文化推進課のホームページから企業啓発担当をご覧ください。  
※ 「企業向け人権啓発講座」の講演録等を京都市人権文化推進課のホームページにて公開していますので、ご参照ください。

## 申込方法

FAX 075-366-0139 (お問い合わせは075-366-0322へ)

※ ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。自家用車での来場を必要とする方は、京都市人権文化推進課へご連絡をお願いいたします。  
※ 第9回については、定員を超えた場合はその旨をホームページに掲載し受付を終了しますので、あらかじめご了承ください。

個人情報の取扱いについて／いただいた個人情報は、京都市個人情報保護条例に基づき、他の目的に使用しないとともに厳重に管理します。

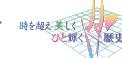
人権情報誌あい・ゆーKYOTO vol.48と企業向け人権情報誌ベーシック vol.60の合併号（発行日 平成24年11月14日）  
人権月間の12月は、合併号として発行します。

京都市文化市民局市民生活部人権文化推進課

〒604-8006 京都市中京区河原町通御池下る下丸屋町394番地 Y・J・Kビル3階

075-366-0322 FAX 075-366-0139

URL <http://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/soshiki/6-2-3-0-0.html>



この冊子はホームページでもご覧いただけます。  
また各区役所・支所地域力推進室、市役所案内所ほかで配布しています。

京都市印刷局第243094号

# 生活を共にし内面をよく見て 「生命力」を育む自立援助ホーム

一人一人の「生命力」を大切にした支援を

静かな知恩院通りに面して建つ「セルフサポートセンター東樹」は定員10名のグループホーム。入所しているのは生い立ち、個性も様々な青少年です。東樹では、彼らの就学や就労をサポートし、社会生活における自立が叶うよう地道で息の長い援助を行うとともに、地域に歓迎される魅力的な施設であることも重視して、様々なサポート活動も展開しています。「實して児童福祉に携わってきた、東樹の設立者ホーム長の龍尾和幸さんにお話を伺いました。



社会福祉法人 平安養育院  
青少年自立援助ホーム 東樹  
セルフサポートセンター 東樹  
ホーム長

りょうじお かずゆき  
龍尾 和幸さん

「東樹」での生活を足掛かりに  
自立へ緩やかなステップ  
「自立援助ホーム」とは、義務教育を修了した15～20歳の青少年の就労支援を行う施設です。本来児童養護施設は18歳まで在籍のですが、高校などへの進学が条件となっているため、進学できない子や、途中で学校をやめてしまった子などは、必然的に就労を前提に社会での自立を求められます。その中には、まだまだ社会に適応できない子もいるので、そしたら子どもの自立を援助する目的で設立されました。

利用者には、家族がいる子の場合でも、親と一定の距離を置き、客観的に自己について考えてもらうため、入所を原則としていますが、週末にはできるだけ親元に帰し、親と子のきずなは断ち切らないようにしています。また、事情によっては通所も受け入れており、週に1、2回通ってくる子もいます。



生きしていくための前向きな気持ち「生命力」です。福祉の現場では、「生活力」を身に着けることを重視しがちですが、この「生きる力」を育むことこそが、大切なことなのです。そのため、最も肝要なことは相手を觀察することです。援助は人が相手。觀察のないところに援助なしです。表面的な知識に頼ることなく、子どもたちの生活をしっかりと観察することで、

生き上がる「よし、やろう」という気持、生命力を見て、その子に合った支援を行っていくのです。これが基本であると考えています。

「育ちの場は母親の胎内のように」  
東樹という名前には、あらゆる人の悩みを受け止める東の菩提樹たれという意味がこめられています。私たち東樹は、子どもたちにとって母親の胎内のように心地良い場所となり、そこから生命力を生み出せるような支援を行っていくとともに、地域で悩みを持つ人にとっても支えとなる施設であります。ありたいとも願っています。

また東樹では、入所した子どもたちが地域で孤立することなく、より多くの人と交流を持つためには、施設 자체が地域にとって魅力を持つことが必要と考え、「サロン・ド東樹」と名付けて広く一般向けにスペースを開放し、ミニコンサートや料理教室、講座や講演会などを開催しています。文化施設としても誇れるような楽しくな施設であります。そこで、より多くの人に関心を持つてもらえばと思っています。



社会福祉法人 平安養育院  
青少年自立援助ホーム  
セルフサポートセンター 東樹

〒605-0062 東山区林下町400-3  
☎/FAX 551-5656

Eメール touji@nbo.kyoto-inet.or.jp  
http://web.kyoto-inet.or.jp/people/touji/

京都市内で子育て講演を希望される場合は、ボランティアでホーム長が伺います。お気軽にお問い合わせください。

Interview + 輝きピーブル +

タレント・整体師 楽しんごさん

## 「生きていて良かつた」と 心底思える日が来るから

明るいキャラクターで人気の楽しんごさん。テレビや舞台で多忙な中、整体院を開業。タレントと整体師、一足のわらじを履いて大活躍の楽しんごさんですが、中学時代にひどいじめを受けたというつらい過去がありました。苦しみを乗り越えて「生きてい良かつた」と言う楽しんごさんに、自身の経験と今との違いについて、語っていただきました。

僕の中学生時代は、ただただ「苦しみ」の毎日でした。三年間ずっと不良中学生の集団からひどい暴力行為や恐喝を受けていました。その経験を「金曜日のスマたちへ」というテレビ番組の中で話しましたが、人に詳しく話すのは初めてのことでした。番組は2011年2月に放送され、とても大きな反響がありました。多くの講演依頼を頂くようになり、正直戸惑いましたが、やはり世間の皆さんのが心の高さを実感しました。「じめ」は、程度の差こそありますが学校など子どもたちが集団生活をする現場には必ずあって、その解決策をみんな模索しているんですね。誰もがなくしたいと思っている。でも、なげせず、陰湿化、凶悪化することもあります。それでも、現状を何とかしたいと思う人たちもたくさんいるのだなと分かりました。

### 誰もが解決策を 模索している



楽しんご（たのしんご）さん  
タレント・整体師  
1979年、神奈川県生まれ。  
俳優事務所に所属し、グルメレポーターなどで活動しながらお笑いタレントを目指す。「エンタの神様」や「あらびき団」などの番組出演を経て人気急上昇。  
現在はタレントとして活躍する傍ら、プロの整体師としての顔を持ち、整体院「楽しんご」の院長を務める。2011年2月、テレビ番組で「いじられた過去を語って話題に」、著作に「泥だろけの制服」や「楽しんごの1分整体ダイエット」がある。

# 君の生命より 尊いものなんて、 ないんだよ



ました。整体師の皆さんを  
見ているうちに、自分も  
の仕事がしたいと思うよ  
うになりました。

一方、中学時代の暗黒の  
三年間から脱出して、僕は  
高校生活をエンジョイしつ  
つ、色々チャレンジする中  
で、テレビに出る機会が増  
えていました。芸能界でも  
成功した。タレントと整  
体師。一見、両立しそうに  
ないでしょう。でも整体院  
の先生が民間の整体師免  
許なら取れると励ましてくだ  
さって「念発起、勉強して開業に  
至りました。

整体というのは、その人なり  
の自然治癒力を高めることなん  
ですね。僕の施術を受けてリラッ  
クスしたいというその人の気持  
ちと、心と体をほぐして楽にし  
てあげたいという僕の気持ちの  
相乗効果で、自然治癒力は高ま  
るんです。

みんなの疲れを癒してあげた  
い。これはタレント「楽しんご」  
のスタンスでもあります。

りするようになりました。毎日、  
受けたり、お金を脅し取られた  
日々、続いたんです。指をホッチ  
キスで挟まれたり、唇をカツタ  
で切られたり……。痛くて苦し  
く悔しくて、だけど声は出せ  
ない。心中で早く終われ終  
われ」と感じるだけ。それでも終  
わらないから「この不良たちも生  
まれた時は赤ちゃんだったんだ」  
と思つて耐えました。そうでしょ  
う、みんな初めはお母さんから生  
まれてくる無垢な赤ん坊なんで  
すよ。だから、いつかこんなこと  
はやめてくれる、無理やりそろ

しかし、だんだんいじめはエス  
カレートし、僕はもう死のうと  
思いました。でも、死ねなかつた。  
自分の中にもう一人の僕がいて、  
「嫌だ助けて」とか「駄目。死に  
たくない」という声が聞こえて、  
死のうとしていた僕にブレーキ  
を掛けたんです。

こんな思いで苦しんでいる子  
どもたちはすごく多いはずです。  
子どもが自殺し、事件になつて  
初めて事実が明るみに出るけれ  
ど、それ以前の状況にある子ど  
もたちがどれほどいることか。事



この人たちも  
生まれた時は  
赤ちゃんだった

思うことで耐えなんです。  
僕の制服は、蹴られた足跡で  
いつも泥だらけ。でも両親や兄弟  
に見付かりたくなかったから、  
帰宅するとすぐに脱いで、泥を  
はらい落として……。親に知られ  
たら大騒ぎになつて、不良たちを  
怒らせることになり、もつとひど  
い目に遭わされると思い、隠して  
いました。

ところが、中学1年生の秋頃から、下校時に他校の生徒に待ち伏せされ殴る蹴るの暴力を受けたり、お金を脅し取られた

いるので、異変に気付いても無意識のうちに気付かない振りをする  
んです。また、親も我が子がそ  
んなことになつているとは認めた  
くないのです。それに、先生も  
普通の勤め人受け持ったクラス  
で何事もない平穏な一年を過ご  
したいと願つていて、先生は、な  
かなかいないと思います。

## 書籍プレゼント

### 「泥だらけの制服」を差し上げます

楽しんごさんのサイン入り書籍「泥だらけの制服」を  
2名様にプレゼントします。どうぞ応募ください!

ハガキ(郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号、  
「あいゆ-KYOTO」への感想ご意見を必ずお書きのうえ、  
下記宛先へお送りください)。

締切り 平成25年1月1日(金)(当日消印有効)

〒604-8571(住所不明)京都市人権文化推進課

「あいゆ-KYOTO」vol48書籍プレゼント係

\*抽選結果の発表は発送をもって代えさせていただきます。



ら「学校に行きたくないんだ」と  
言つてみて。学校にしろ、授業にし  
ろ、いじめの子の命令にしろ、  
君の生命より尊いものなんではな  
いんだから、とにかく生きてい  
ほしい。そうすれば、「生きてい  
て良かった」と思える日は、必ず  
やつてくる。そう言つてあげたい  
ですね。

高校生になつた僕は整体院で  
受付などのアルバイトをしてい

る。高校生になつた僕は整体院で  
人を癒すことが

高校生になつた僕は整体院で  
人を癒すことが

高校生になつた僕は整体院で  
人を癒すことが

件がある度、子どもが発するサ  
インを見逃していたのではないか  
とか、周囲の大人がもつとアンテ  
ナを張つて子どもの様子に敏感  
になろうとか言いますが、それ  
は難しいことです。なぜなら、い  
いでの友達も知らん顔をし  
ますから。それに、人は誰でも平  
和に穏便に暮らしたいと思うて  
いるので、異変に気付いても無意  
識のうちに気付かない振りをす  
るんです。また、親も我が子がそ  
んなことになつているとは認めた  
くないのです。それに、先生も  
普通の勤め人受け持つたクラス  
で何事もない平穏な一年を過ご  
したいと願つていて、先生は、な  
かなかいないと思います。

件がある度、子どもが発するサ  
インを見逃していたのではないか  
とか、周囲の大人がもつとアンテ  
ナを張つて子どもの様子に敏感  
になろうとか言いますが、それ  
は難しいことです。なぜなら、い  
いでの友達も知らん顔をし  
ますから。それに、人は誰でも平  
和に穏便に暮らしたいと思うて  
いるので、異変に気付いても無意  
識のうちに気付かない振りをす  
るんです。また、親も我が子がそ  
んなことになつているとは認めた  
くないのです。それに、先生も  
普通の勤め人受け持つたクラス  
で何事もない平穏な一年を過ご  
したいと願つていて、先生は、な  
かなかいないと思います。

# 我ら、企業市民



かねつう  
36 鐘通株式会社の取組

## 鐘通に関する

あらゆる人々の満足を追求し、  
共に発展していく  
一番の鍵は、「社員満足」



職場は絶えず笑顔にあふれ、「明るく楽しく元気よく」のスローガンの浸透を証明。右端が藤岡さん

実際に育休制度を活用し、現在は職場復帰している藤岡さんは入社5年目。「私が入社した時には既に産休・育休制度は整っていて、先輩社員も次々と体暇を取得していました。会社の制度をためらわずに活用するムードが職場にあります」と言います。

「私は妊娠8箇月まで勤務して産休に入り、出産後、子どもが満1歳を迎えるまで丸1年の育休を取りました。今は9時半から4時半までの時短勤務です。部課内で互いに協力し合って業務をこなしています。その口ぶりから、長期休暇後の復帰への不安もなく、時

## 何よりもワーク・ライフ・バランスを重視



男性社員の育休取得の実績につながります」と語ります。

「大きな金額ではあります。せんが、結婚・出産祝いや贈り物などを手当を支給しています。どん



「京の子育て応援企業」認定、「子育てサポート企業認定くるみん」取得、「OK企業」認定などワーク・ライフ・バランスへの注力がうかがわれる

域の皆様に「満足していただくため、力は惜しまないつもりです」。松井社長はさらに、「会社発展の鍵は「社員満足」なんですね。社員の声を積極的に取り入れ、社員が安心して働ける環境作りに向けて柔軟に取り組むことで、「社員満足」が生まれてきます。そこから、社員は顧客や仕事に満足を与えることを理解し、一人一人が自分の仕事に誇りを持っています。

を持つて取り組むようになつていくことが、会社の追求する四つの満足につながるのです」と、続けます。具体的な例を挙げると、「ノー残業デーを毎週設けたり、女性社員には誕生日に花を贈ったりしていますが、これらの取組は、社員の声から生まれるものが多いのです。そして、松井社長は「やはり子育て支援が一番重要な育休制度を実現する必要があります」と強調します。

短勤務についても周囲の理解が得られ

る中で、安心して働いておられる様子がうかがえます。「子育てに充分に時間を掛けることができるのは、本当に有り難いです」と藤岡さん。

時短勤務については、「小学校3年生の子どもまで適用されます」と説明する田中主任。「男性の育児参加を推進するため、育休開始から5日間を有給看護休暇も有給にしています。社内報や掲示板、社内会議等でこういった支援制度を常に周知することで、利用し

やすい職場風土の構築に努めており、藤岡さんは「職場が華やかになります」と喜んでいます。

「我が社の社員には、個々の能力を高めながら有意義な仕事をしてほしい、一方で幸せな家庭を築いてもらいたい。そもそも、産業の発展も社会の成熟も、次世代の育成あってこそだと思うんです。子どもたちがどんどん生まれてすくすく育つ社会は、おのずと健全な経済成長を遂げるはず。日本経済を担う企業として、今後もより一層ワーク・

ライフ・バランスの取組に力を入れて育ててほしい」と、田中主任は語ります。

満足を与える相手は顧客や仕事に留まりません。鐘通では四つの満足、顧客満足、仕事外注先満足、社員満足、地域満足」を実践しているのです。

「会社の敷地内にお地蔵さんがあるんですよ。せつなく地蔵盆の開催場所を毎年提供していまして、地主がこの地で無事に営業できるのも地域にとってのことですから、地



今回お話を伺った田中さん(右)と藤岡さん(左)

「我が社のスローガンは、「明るく楽しく元気よく」です。社員にとって、職場は過ごす時間が一番長い場所ですから、居心地のいい環境でのびのび働いてほしい。本社では花を置いたりしてますが、ある営業所では、植物をジャンケルのように飾り付けています。楽しめば、職場作りについては、多様性を求めていますので、各営業所で自由にやらないでください」と、明るく元気良く話す



取引先等から贈られた蘭を年々咲かせている。「職場が華やかになります」と業務部環境調査課の皆さん



鐘通の敷地内から、地域を見守るお地蔵さん



## 障害の特性を踏まえた適切な配慮について

### ■ 視覚に障害のある方

全く見えない方と見えづらい方がいらっしゃいます。見えづらいの中には、光がまぶしい、見える範囲が狭い、特定の色が分かりにくいなど様々な方がいらっしゃいます。

- こちらから声を掛けます
- 「こちら、「あちら」などの指示語は使わず具体的に



### ■ 聴覚・言語に障害のある方

全く聞こえない方と聞こえにくい方、また、言語障害を伴う方とほとんど伴わない方がいらっしゃいます。見外からは障害のあることが分かりにくく、声に出して話されても聞こえているとは限りません。

- 手話、指文字、筆談、口話などコミュニケーションの方法を確認して



### ■ 肢体不自由のある方

上肢や下肢に切断や機能障害のある方、脳マヒの方の中には、顔や手足が自分の意思と関係なく動いてしまうため、自分の意思を伝えにくいかなどいらっしゃいます。

- 少ししゃがんで、車椅子の方と同じ目線で



### ■ 知的障害のある方

発達時期において脳に何らかの障害が生じたため、知的な遅れと社会生活への適応のしくみのある方です。複雑な話や抽象的な概念は理解にくく、自分の意見を言うのが苦手な方などもいらっしゃいます。

- 抽象的な表現は避け、具体的に分かりやすく
- 穏やかな口調で声を掛けます



### ■ 発達障害のある方

発達障害は、自閉症、アスペルガー症候群等、脳機能の障害で、通常低年齢において症状が発現します。相手の表情・態度やその場の雰囲気を読み取ることが苦手な方や、理論的に話すことが苦手な方がいらっしゃいます。

- 抽象的な表現は避け、具体的に分かりやすく
- 短い文章で「ゆっくり」、「ていねいに」、「繰り返し」

### ■ 内部障害のある方

内部障害とは、内蔵機能の障害で、心臓機能、呼吸器機能、じん臓機能、ぼうこう・直腸機能、小腸機能、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫機能、肝臓機能の7種類があります。全身機能が低下して、疲れやすく、電車の優先席に座っても周囲の理解が得られないなど、心理的なストレスを受けやすい状況にあります。

- 心身に負担を掛けないよう気配りを



### ■ 精神障害のある方

統合失調症、うつ病等の精神疾患により、日常生活や社会生活のつらさを抱えている方です。適切な治療・服薬と周囲の配慮があれば症状をコントロールでき、大半の方は地域で安定した生活を送っています。社会の理解を得るのが難しかったため、病気のことを他人に知られたくないと思っている方や、対人関係やコミュニケーションが苦手な方がおられます。

- 不安を感じさせないような穏やかな対応を



(参考)障害施策推進本部発行 「公共サービス窓口における配慮マニュアル 障害のある方に対する心の身だしなみ」

\* 障害のある方の理解と社会参加推進  
のためのイメージキャラクター  
エミー(笑み)



# 障害のある方の社会参加の促進に向けて

## 1 就労支援の現状と今後の展望



エミー

国においては、障害者制度に関する国内法の見直しを進めており、障害のある方もない方も全ての方が個人として尊重され、地域社会の中で、いきいきと活動しながら、相互に認め合い、支え合い、安心して暮らせる社会の実現を目指しています。

障害のある方にとって、就労は社会参

加の重要な要素であるとともに、社会的に自立し、かつ生きがいを持つという大切

な意義があります。

本市においては、障害のある市民の就労を支援するために国や京都府をはじめ関係機関が連携して設置した「京都市障害者就労支援推進会議」を核に、様々な就労支援策に取り組んでおり、障害のある方の社会参加の促進や就労を支援しています。企業においてもCSR・社会的責任を取り組む意識が高まっていることや、各地で就労支援の取組が充実してきたこ

となどから、雇用情勢が厳しい中でもハローワークを通じた障害のある方の就職件数（全国）は、平成23年度で約6万件と過去最高となっているほか、求職者数も増加しています。

こうした状況を踏まえ、国においては、障害者雇用率の引き上げなど、次のような見直しが進められており、障害のある方に対する就労支援の取組は、今後ますます進んでいくことが予想されます。

民間企業等の障害者の法定雇用率の引上げ等

民間企業の法定雇用率を2.0%とす

ること等の変更が、平成25年4月から実施されます。

主な変更

●民間企業の法定雇用率は2.0%

（現行1.8%）に引き上げ

●国及び地方公共団体等は2.3%

●義務付け対象となる事業主の範囲が従業員50人以上（現行56人以上）に広がる

## 精神障害者の雇用を義務化

平成24年7月に「障害者雇用促進制

度における障害者の範囲等の在り方に関する研究会」が、精神障害者の雇用義務化が適切であるとするなど等を提案する報告書をまとめており、今後、労働政策審議会障害者雇用分科会で議論されることとなっています。

その他

平成24年6月に成立した障害者優先調達推進法は、国や地方自治体に対して、障害のある方の施設から優先して商品を購入することを求めるとともに、競争入札参加資格を定める場合、障害者雇用促進法の法定雇用率を満たしているかどうかに配慮することなどを通じて、障害者施設の商品の需要を増やすことで障害のある方の自立を促進することを目的としています。これにより、障害のある方の働く事業所への発注について、国や地方自治体が調達目標を作成し、それに即し



## 映画上映

西京区人権月間 映画のつどい  
「クイール」

実在した盲導犬の生涯を描いた感動の物語、映画「クイール」の上映会 ※ パリアフリー上映（日本語字幕、副音声ガイド付き）

日 時 平成24年12月15日（土）14:00～16:10（受付13:30～）

会 場 京都市西文化会館ウエスティ

申込先 「京都いつでもコール」（年中無休／8:00～21:00）  
☎661-3755 FAX 661-5855  
又は「京都いつでもコール」のホームページ「申込受付中のイベント」から。

定 員 400名 **申込締切** 平成24年12月4日（火）

お問合せ 西京区役所地域力推進室 ☎381-7197 FAX 391-0583

## その他

## 人権擁護委員による特設人権相談

人権擁護委員は、市長が推薦し、法務大臣から委嘱されている方々です。人権相談では秘密は厳守され、難しい手続も不要です。悩んだとき、困ったときは、お気軽にご相談ください。

日 時 每月第4木曜日（原則）13:00～16:00  
※ 開催日時（確定日時）については、開催月の1日付けの市民しんぶん（全市版）にてご確認ください。

会 場 京都市消費生活総合センター

定 員 6名

予 約 「京都いつでもコール」（年中無休／8:00～21:00）  
☎661-3755 FAX 661-5855  
又は「京都いつでもコール」のホームページ「申込受付中のイベント」から。  
※ 定員が埋まっている場合、予約なしでも当日受付を行っております。

なお、人権擁護委員による人権相談は、毎曜日から金曜日の毎日（祝日を除く。）8:30～17:15に、京都地方法務局（☎0570-003-110）において実施しているほか、京都府庁（府民総合案内・相談センター）においても、毎月第2木曜日（原則）13:00～16:00に実施しています。

## フォト

## 「人権“ほっこ”写真」募集中！

人権の大切さが感じられる心温まる写真を、“ほっこ”なメッセージを添えてお寄せください。

応募資格 不問

作品規約 ①JPEG形式のデジタル写真（写真500万画素以上）。データでの提出に限ります。  
紙写真は受付できませんのでご注意ください。

②組写真は不可 ③フィルムをスキャナー処理した写真、画像加工した作品は可

応募方法 ①Eメール又はCD-Rの郵送、持参 ※ Eメールでの応募の場合、容量は10MB以下とします。

②作品に、次の①～⑦の内容を記載したものを添付してください。

①作品タイトル、②作品にこめるメッセージ（人への感謝の気持ちや、共に生きることの素晴らしさ、思いやりの大切さなど、応募作品にこめる作者からのメッセージ。100字程度。）、③住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号、⑦本事業を知ったきっかけ

## 展示

## 人権啓発絵画ポスター展

伏見・深草・醍醐管内の小・中学生の絵画・ポスター展示

日 時 平成24年12月3日（月）～12月26日（水）  
会 場 伏見区総合庁舎1階ロビー、向島図書館、地下鉄竹田駅、深草総合庁舎1階コミュニケーションホール、醍醐総合庁舎2階ロビー、京都銀行小栗橋出張所、滋賀銀行醍醐支店、京都中央信用金庫醍醐支店、石田支店、伏見東郵便局  
お問合せ 伏見区役所地域力推進室 ☎611-1144 FAX 611-0634  
深草支所地域力推進室 ☎642-3203 FAX 641-0672  
醍醐支所地域力推進室 ☎571-6135 FAX 571-2673

## 人権啓発作品展

北区内の小学校児童が制作した絵画、習字、標語等の展示

日 時 ① 平成24年12月4日（火）～12月10日（月）10:00～21:00  
② 平成24年12月12日（水）～12月18日（火）（閉庁日を除く。）8:30～17:00  
会 場 ① キタオオジタウン センタープラザ外周西側  
② 北区総合庁舎1階ロビー  
お問合せ 北区役所地域力推進室 ☎432-1208 FAX 441-3282

## 人権啓発書初め展

中京区内小中学校から募集した人権にちなんだ書初め約100点を展示

日 時 平成25年1月28日（月）～2月15日（金）（閉庁日を除く。）8:30～17:00  
会 場 中京区総合庁舎1階公民ホール  
お問合せ 中京区役所地域力推進室 ☎812-2426 FAX 841-8128



平成23年度「ほっこ写真」  
「いつもおしゃべりー！」

## イベント

## 北区ハートスポット・スタンプラリー

参加方法 北区内の福祉・人権関連の施設や催しを回り、ラリー台紙にスタンプを押してください。ラリー台紙は対象施設や催し会場、北区役所にて配布しています。

期 間 平成24年11月15日（木）～12月25日（火）

※ ただし、催しは期間が異なります。

記念品 スタンプを5つ集めて応募いただいた方の中から、抽選で100名様に「トラフィカ京カード 1000円券」を進呈します。

制 限 不要（一部施設・催しは要）

お問合せ 北区役所地域力推進室

☎432-1208 FAX 441-3282

## ウイングスフォーラム2012

このフォーラムは、男女が共に個性と能力を發揮し、いきいきと活躍できる社会の実現を目指し、学習、相互交流を行う場として、毎年開催しているものです。

※ 手話通訳：あり

日 時 平成24年12月8日（土）開場：13:00

会 場 京都市東部文化会館ホール 定 員 500名（先着順）

お問合せ 山科区役所地域力推進室 ☎592-3088 FAX 502-8881

## お知らせ

参加してね！

※ 特に明記のないものは無料です。

※ 各会場へお越しの際は公共交通機関をご利用ください。

## 講演会

## 山科区人権講演のつどい

ヘルマンハーブ演奏会＆講演

演奏 梶原 千沙都さん（ヘルマンハーブ奏者）

講師 ダニエル・カールさん（タレント・山形弁研究家）

※ 手話通訳・要約筆記をご希望の方は11月26日（月）までに山科区役所地域力推進室へFAX（氏名・住所・連絡先を明記）等でお申し込みください。

日 時 平成24年12月7日（金）13:30～（予定）

会 場 京都市東部文化会館ホール 定 員 500名（先着順）

お問合せ 山科区役所地域力推進室 ☎592-3088 FAX 502-8881

心のふれあい みんなの広場  
講演会

テーマ 「人と人が支え合う世界」

講 師 紺野 美沙子さん（俳優・国連開発計画（UNDP）親善大使）

※ 手話通訳・要約筆記をご希望の方は11月26日（月）までに南区役所地域力推進室へ電話又はFAX（氏名・住所・連絡先を明記）でお申し込みください。

日 時 平成24年12月7日（金）18:30～20:00

会 場 龍谷大学アバンティ響都ホール 定 員 300名（先着順）

お問合せ 南区役所地域力推進室 ☎681-3417 FAX 671-9653

## 人権を考える講演会

テーマ 「一緒に考え方しよう、一緒に行動しましょう。希望を持って生きるために。」

講 師 石倉 純子さん

（こころのカエラきょうと（自死遺族サポートチーム）代表）

※ 手話通訳・あり ご希望の方は11月27日（火）までに醍醐支所地域力推進室へ電話又はFAX（氏名・住所・連絡先を明記）でお申し込みください。

日 時 平成24年12月9日（日）13:30～15:00

会 場 京都市醍醐文化会館

定 員 200名（先着順）

お問合せ 醍醐支所地域力推進室 ☎571-6135 FAX 571-2673

## 上京区講演のつどい

人権に関する講演会

※ 手話通訳：あり ご希望の方は事前にお申し込みください。

日 時 平成25年1月26日（土）

会 場 同志社大学寒梅館ハーディーホール

定 員 800名

お問合せ 上京区役所地域力推進室

☎441-5040 FAX 441-2895

※ 詳細は、市民しんぶん上京区版12月15日号でお知らせします。